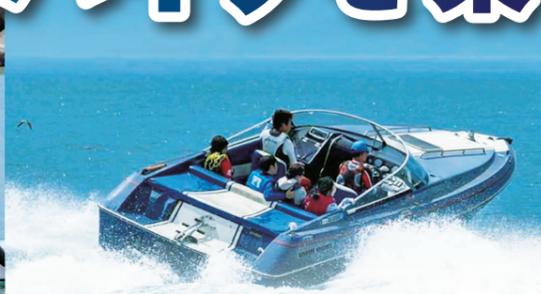


タンデムと水上バイクを楽しむ in モンッチ海岸

パッチ・アダムス・プロジェクト

愛媛県「三浦保」愛基金



2025年7月20日(日) 共催: ジェットプロジェクト
 視覚6名・知的12名・身体4名(がん1名含む)・ダウン3名・家族&ガイド29名 計54名
 ボランティア44名・ジェットプロジェクト22名 計66名 総合計120名
 【ツール】 タンデム自転車14台・ロード2台・クロス3台・楓雅号・高機能三輪・不連動タンデム・COGY2台・
 車椅子自転車・JINRIKI車椅子・タンデムシーカヤック2艇・ビーチスター・BIGサップ



見知りな初参加の息吹ちゃんも、山下さんや土居さんの声かけでビーチスターに始まり水上バイクとパワーボートに乗り込むことができたこと。ジェットプロジェクトのメンバーも慣れたもので、参加者の様子を見ながら強弱をつけた対応をしてくださり、キャーキャー歓声を響かせる中で、今回80歳超えのボランティア2名も、海上アクティビティを体験できたと興奮気味。

今回の目玉は、梅澤さんが楓雅号タンデム自転車を開発してくださっていること。砂場の車椅子制作など、沢山の技術班の方々の知恵とアイデアを結集したモノづくりのチャレンジングに感謝しています。頭に下がります。

6月の双海に続いて第12回目となるCYCLE&OCEANモンッチ海岸でのイベント。熱中症アラートが出される中での開催です。参議院選挙の投票日と重なり、三連休の中日でもあり、いつもより少ない参加者でしたが、ちょうど良い！減りました。

今回の目玉は、梅澤さんが楓雅号タンデム自転車を開発してくださっていること。砂場の車椅子制作など、沢山の技術班の方々の知恵とアイデアを結集したモノづくりのチャレンジングに感謝しています。頭に下がります。



Coパイロット 宮嶋 息吹ちゃん (ダウン症) 母 伊佐美さん

宮嶋息吹の母です。今日はすごく楽しく過ごさせていただきました。ありがとうございました。
 人の輪の中に中々入れなくても、スタッフさんやボランティアさんは温かく付き添って関わってくれてたくさん話しかけてくれて、嬉しかったです。本人も普段は喋らないのに車の中で色々話してくれて楽しかったのがわかります。楽しかったを連呼しています。感謝感謝です♪ありがとうございました♪ ゴーヤの漬物すごく美味しかったです!

Coパイロット 尾藤 生也くん (療育B) 母 真理子さん

本日初参加の尾藤生也(いくや)の母真理子です。今日はとても貴重な時間を過ごすことができました。
 いくやは体力がありすぎてそれを生かす趣味や楽しみを見つけたかと思っていたので、今回このイベントを知って参加しました。いくやも楽しんでましたが、私もいろいろやらせてもらって私の方がより楽しんでたような気がします。
 知り合いもほとんどいない中での参加でしたが、皆さんあたたかく声をかけてくれてありがたかったです。また参加したいなと思いました。本当にありがとうございました。

Coパイロット 豊川 巧人くん (自閉症) 母 奈都見さん

こんにちは。豊川巧人の母です。先日のタンデムお世話になりました。朝イチからタクトが居ない!とバタバタから始まりましてお騒がせしました。
 食事の時に今年も中島のトライアスロンに挑戦される方とお話できたり、アリサちゃんにも話しかけてもらいました。前々回のタンデムを通して知り合った木村さん、侑生君とのイベントで知り合った、リノちゃんご一家、ヒロト君ご一家、本当に楽しい時間でした。たくさんの方々と繋がりが出来ていっぱい笑って、刺激や勇気をいただきました。いただければで我々親子は何も出来ませんが、どうぞ長い目で見てください。今回のイベントも運営、サポート、スタッフボランティアの皆さんに感謝です!

Coパイロット 藤田 多徳さん (視覚 70歳)

神戸の藤田です。去年に続き2回目の参加です。多くの方々のサポートを受けながら今年も参加できたことの喜びを感じています。参加することが一年の目標となり日々健康に気をつけながら前向きに生活できているのでしょう。さあ!今日からまたスタートします。皆さんにお会いできるのを楽しみに。

Coパイロット 南條 ひとみさん (原発ガン余命宣告)



私は、鍼灸の施術を受ける中、親しくなった友人から軽く「モンッチ海岸のイベントに参加しないか?」と声かけを頂き、当時体調を徐々に崩す中で現実と向き合おうと検査を決め、泳ぎだけは得意だったので、これが最期かもと20年ぶりの海に入りたくて詳しい内容も知らぬまま当日を迎えました。気付いたら真夏の海辺でビケットボートに乗っていた。隣には全身に力を入れ、恐怖に強張り、膝を立て、顔も頑なな少年が両手に力を入れ必死にボートにしがみついていた。動き出すと波しぶきが当たり更に固まり、私はただ「大丈夫、大丈夫だよ。手だけしっかりボードを握って体から力を抜いてみて!楽しいよ」と、歳がいもなくワクワクドキドキながら歓声と雄叫びをあげ、彼を見ると彼の足が伸びボードのバウンドに合わせながら弾んでいた。彼の顔を見たら、全開の笑顔で大声で叫びながら全身をボードの動きに任せ、今を海を楽しんでいた。彼の出す声に私も何かが溶ける様に何十年ぶりかの大声を出し、無邪気に今を生きている楽しさだけを全身でただ感じていた。彼が現実を自然体で受け入れながら楽しんでいく有様に、私が失くした何か

を頂いたような気がした。岸に上がりテントの中で改めて参加されている方々の様子や動きを見て、これが友人が時折話をしてきたタンデム自転車NONちゃん倶楽部なんだ。皆さん気負うでもなく共に楽しみ共に在り、車椅子ごと乗るサップやジェットスキーも必要なサポートは懸命にされていました。乗ろうとする人達が皆あたり前の様にトライされている姿が凄く自然で、その人達の回りに沢山の愛の循環が回っている様に感じました。ここに至るまでの皆様の葛藤・痛み・そして現実を受け入れ越えてこられたプロセスは、個々それぞれでもただ今はここにいる。私は外見は脳天気で元気に見えますが、14年前から3度の原発癌を経て余命1年宣告から11年目を生かされています。後遺症も痛みも、人には解らないからと今まで癌サバイバーの話は全て断ってきました。タンデム自転車も体験させて頂き、全身で初対面の方と風を感じ、息を合わせ側に寄り添って下さる方と共に漕ぐペダル。何とも言えない柔らかな心地よさに癒やされ、解けてゆく自分がいました。先の不安より今を大切に生き、その中に幸せを日々だけだけ見つけられるか、毎日新たに生まれながら私は私をただ生きて人生に後悔なしと放って閉じるまで生き抜く。とまた皆様に背中を押された一日でした。友人の話や映像では知り得なかった大切なものを体験する機会を頂き、本当にありがとうございました。感謝!!



よりよいくらしの想いをかたちに

<http://www.coopehime.or.jp>

ご利用案内係 0120-465-322

株式会社 村田農場

〒791-0214 愛媛県東温市南野田734-1
 TEL: 089-964-8469 FAX: 089-964-0406
<http://murataseed.co.jp/>

タンデム自転車NONちゃん倶楽部を応援しています!

伊予銀行